

第48期末（2025年4月25日）

基準価額 8,765円

純資産総額 387百万円

第43期～第48期  
(2024年10月26日～2025年4月25日)

騰落率  $\triangle 15.1\%$

分配金合計 400円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ 新興国テクノロジー 関連株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称】 エマテック

追加型投信／海外／株式

## 運用報告書（全体版）

作成対象期間：2024年10月26日～2025年4月25日

第43期（決算日2024年11月25日） 第46期（決算日2025年2月25日）  
第44期（決算日2024年12月25日） 第47期（決算日2025年3月25日）  
第45期（決算日2025年1月27日） 第48期（決算日2025年4月25日）

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

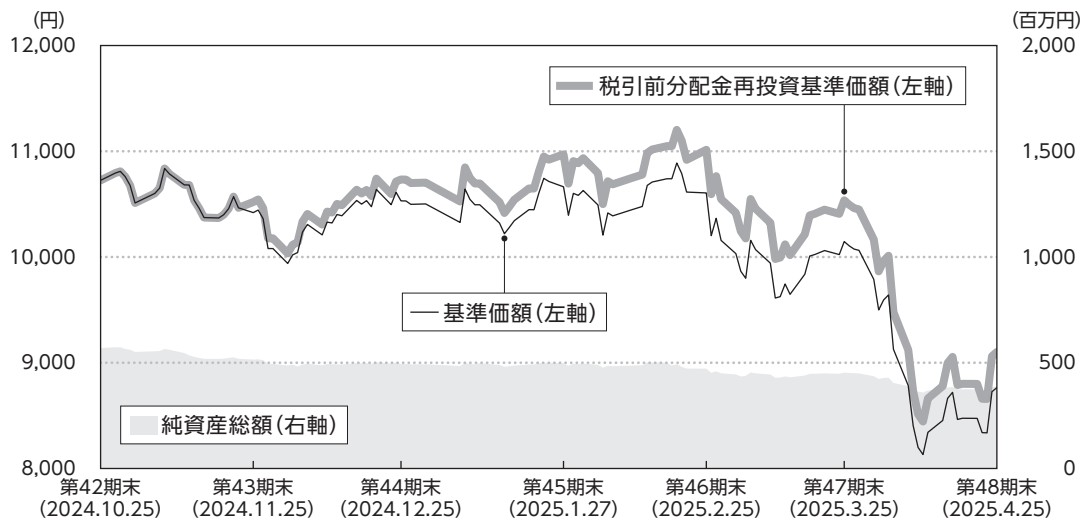
さて「ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）」は、このたび第48期の決算を行いました。

当ファンドは、「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過 2024年10月26日～2025年4月25日

基準価額等の推移



第43期首	10,725円	既払分配金	400円
第48期末	8,765円	騰落率（分配金再投資ベース）	△15.1%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・12月上旬から1月上旬にかけて、堅調な米雇用統計の内容を受けて米ドル高円安となったこと
- ・4月中旬から当作成期末にかけて、米国が一部電子機器に対する関税適用を一時的に除外したことや米中貿易摩擦の緩和期待等により株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・1月中旬から当作成期末にかけて、トランプ米大統領の関税政策を巡る不透明感等を受けて米ドル安円高となったこと
- ・4月上旬にトランプ米大統領による相互関税の発表や対中関税の急激な引き上げなどにより株価が大きく下落したこと

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第43期～第48期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	65円	0.644%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は10,146円です。</p>
（投信会社）	(19)	(0.192)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(44)	(0.438)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	( 1)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	1	0.005	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
（監査費用）	( 1)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	66	0.649	

（注1）作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

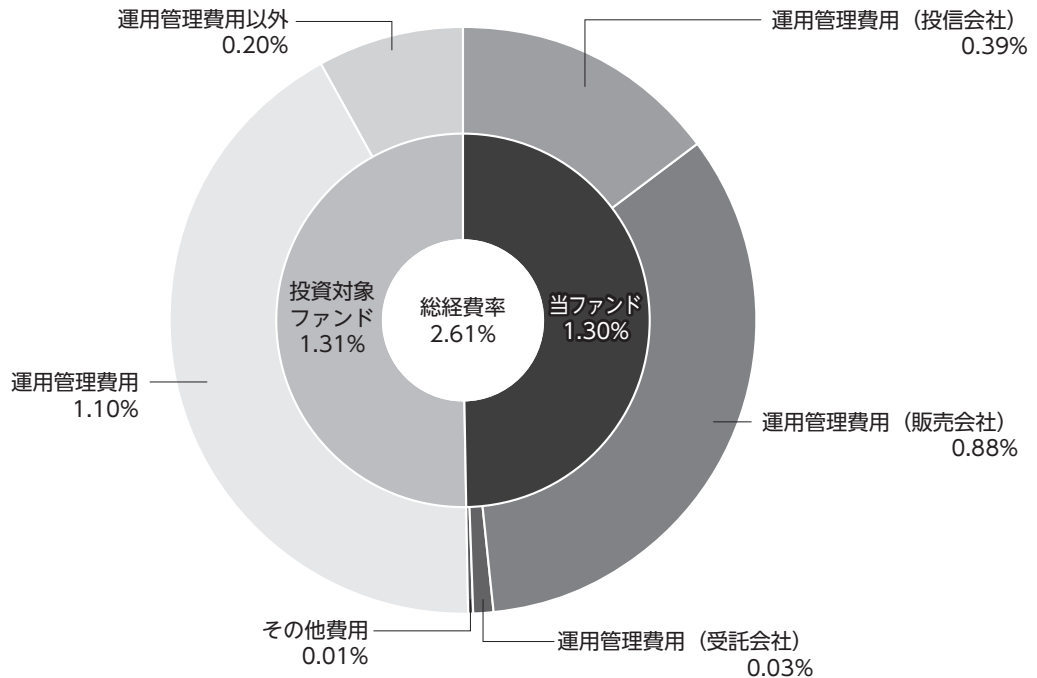
（注3）比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（注4）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

## （参考情報）

## ■総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.61%**です。



総経費率（①＋②＋③）	2.61%
①当ファンドの費用の比率	1.30%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	1.10%
③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

（注1）①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

（注5）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 海外株式市況

【MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当除き、米ドルベース）の推移】



（注）FactSetのデータを使用しています。

新興国株式市場（MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当除き、米ドルベース））は当作成期を通じて見ると下落しました。

当作成期初から1月上旬にかけて、米国の利下げ観測後退やトランプ次期米大統領の関税政策に対する警戒感等により株価はおおむね下落しました。その後、3月中旬にかけては米消費者物価指数（CPI）鈍化による米国での金融緩和姿勢の継続見通しや、トランプ米大統領の関税発動見送りなどにより株価は上昇しました。4月上旬にはトランプ米大統領による相互関税の発表や対中関税の急激な引き上げなどにより株価は大きく下落したものの、当作成期末にかけては米国が一部電子機器に対する関税適用を一時的に除外したことや米中貿易摩擦の緩和期待等により上昇に転じました。

## ポートフォリオ

### ■当ファンド

「T C WファンズⅡ－T C W新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

### ■T C WファンズⅡ－T C W新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド

\* T C Wアセット・マネジメント・カンパニーの資料（現地における当作成期末の前営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

主に新興国に所在するテクノロジー関連企業、または事業活動の中心が新興国であるテクノロジー関連企業の株式に投資しました。

銘柄選定にあたっては、優れたテクノロジーを有し、大きな利益成長と株価上昇が期待できる銘柄を厳選しました。

当作成期末時点における投資テーマ別配分は組入比率の高い順に、デジタル消費（52.1%）、最先端技術（43.7%）、参入障壁（4.2%）としています。

また、当作成期末時点における業種別配分は組入比率の高い順に、情報技術（59.3%）、一般消費財・サービス（25.6%）、コミュニケーション・サービス（15.1%）としており、国・地域別配分は組入比率の高い順に、台湾（34.4%）、韓国（14.3%）、中国（12.5%）としています。

（注1）比率はすべて対組入株式等評価額比です。

（注2）業種はG I C S分類（セクター）によるものです。なお、G I C Sに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

（注3）投資テーマおよび国・地域はT C Wアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

### ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

## ベンチマークとの差異

当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、主に新興国に所在するテクノロジー関連企業、または事業活動の中心が新興国であるテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

当作成期の分配金は、各決算日の前営業日の基準価額に応じ、当運用報告書「当ファンドの概要」分配方針などから基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	2024年10月26日	2024年11月26日	2024年12月26日	2025年1月28日	2025年2月26日	2025年3月26日
	～ 2024年11月25日	～ 2024年12月25日	～ 2025年1月27日	～ 2025年2月25日	～ 2025年3月25日	～ 2025年4月25日
当期分配金（税引前）	100円	100円	100円	100円	－	－
対基準価額比率	0.95%	0.94%	0.93%	0.93%	－	－
当期の収益	－	0円	100円	43円	－	－
当期の収益以外	100円	99円	－	56円	－	－
翌期繰越分配対象額	1,033円	933円	1,041円	984円	984円	984円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



# 今後の運用方針

## ■当ファンド

「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

## ■TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド

トランプ米政権による関税政策の着地点は見出しづらい情勢となっており、ウクライナ情勢と併せて当面の先行き不透明感が高まっています。混乱と不確実性という組み合わせは消費者信頼感や企業景況感の悪化につながり、最終的に企業の投資や消費行動にも影響を与え、経済活動の減速につながるリスクがあります。現状ではトランプ米政権の政策における不透明要素が大きいため、多くの変化を想定し、長期的な目線で冷静に立ち回る必要があると考えています。金融市場のボラティリティ（価格変動性）が当面高止まることが想定されるため、株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色を冷静に行う局面と想定しています。

このような環境のもと、新興国におけるあらゆる消費活動のデジタル化およびオンライン化は、今後も加速していくとみています。当ファンドでは引き続き新興国テクノロジー関連企業の株式の中から、優れたテクノロジーを有し、大きな利益成長と株価上昇が期待できる銘柄に厳選投資を行う方針です。

## ■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

### 組入ファンド

	第48期末 2025年4月25日
TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	98.7%
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	0.0

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

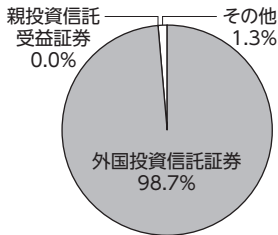
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### 純資産等

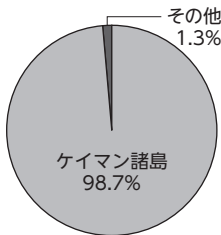
項目	第43期末 2024年11月25日	第44期末 2024年12月25日	第45期末 2025年1月27日	第46期末 2025年2月25日	第47期末 2025年3月25日	第48期末 2025年4月25日
純資産総額	515,057,523円	494,179,962円	498,029,463円	472,065,989円	453,430,732円	387,246,102円
受益権総口数	494,284,382口	469,278,184口	467,021,703口	445,108,293口	446,890,898口	441,819,465口
1万口当たり基準価額	10,420円	10,531円	10,664円	10,606円	10,146円	8,765円

(注) 当作成期間（第43期～第48期）中における追加設定元本額は20,364,705円、同解約元本額は109,459,397円です。

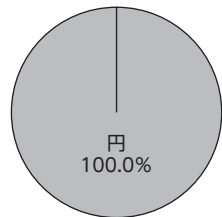
### 資産別配分



### 国別配分



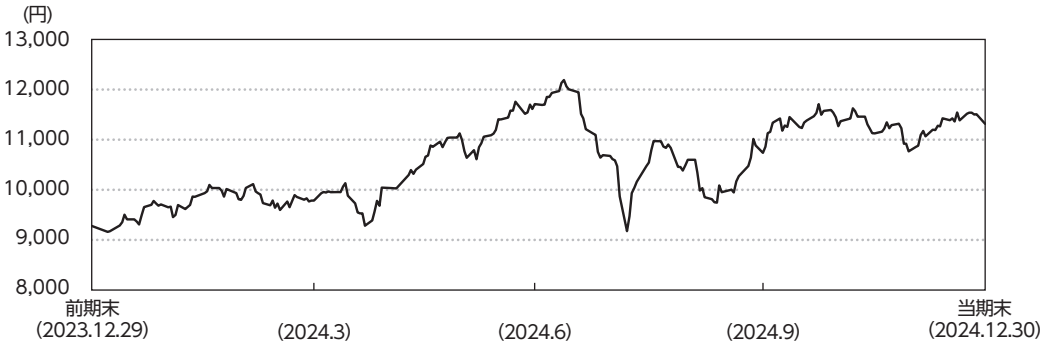
### 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年4月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンドの概要

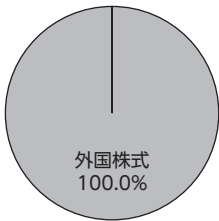
■税引前分配金再投資基準価額の推移



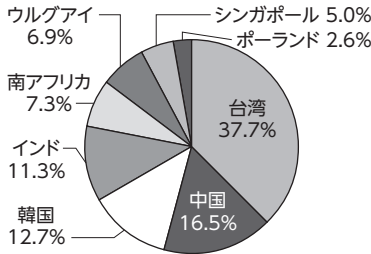
■上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. Sponsored ADR	米ドル	9.1%
SK hynix Inc.	韓国ウォン	7.5
MercadoLibre, Inc.	米ドル	6.9
Accton Technology Corp.	台湾ドル	6.9
Wipro Limited Sponsored ADR	米ドル	6.9
Tencent Holdings Ltd.	香港ドル	6.1
Samsung Electronics Co., Ltd.	韓国ウォン	5.2
Sea Limited Sponsored ADR Class A	米ドル	5.0
Infosys Limited Sponsored ADR	米ドル	4.5
E Ink Holdings Inc	台湾ドル	4.0
組入銘柄数	24	

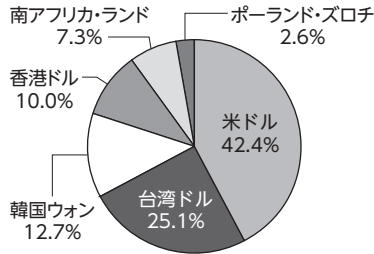
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

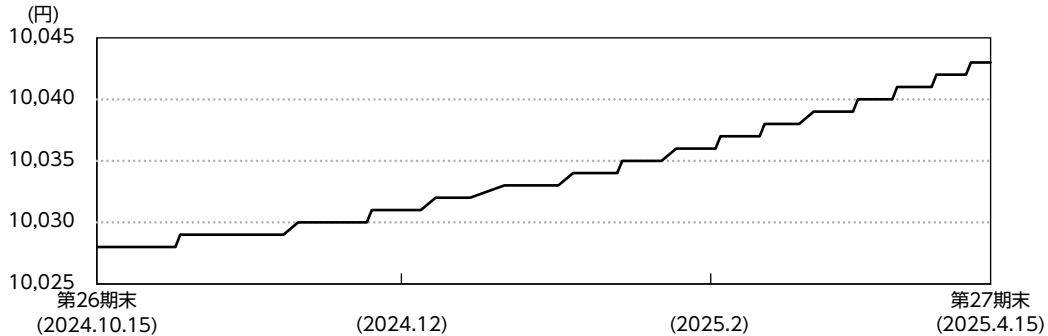
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2024年12月30日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の組入株式等に対する評価額の割合です。なお、国別配分はTCWアセット・マネジメント・カンパニーの分類によるものです。

(注3) 1万口当たりの費用明細は、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照ください。

## ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

## ■基準価額の推移



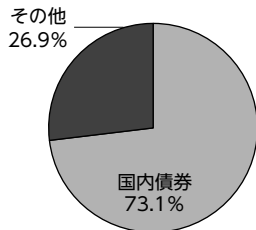
## ■上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
第752回 東京都公募公債	円	9.9%
平成27年度第13回 京都府公募公債	円	8.9
第146回 共同発行市場公募地方債	円	8.7
令和2年度第10回 北海道公募公債（5年）	円	8.7
第74回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.6
第148回 共同発行市場公募地方債	円	5.0
令和2年度第3回 仙台市公募公債（5年）	円	4.5
第748回 東京都公募公債	円	4.3
第147回 共同発行市場公募地方債	円	4.3
平成27年度第3回 千葉県公募公債	円	4.3
組入銘柄数	12	

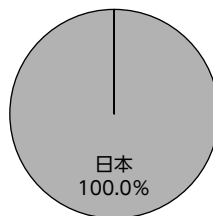
## ■1万口当たりの費用明細

当期（2024年10月16日～2025年4月15日）における費用はありません。

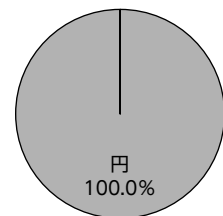
## ■資産別配分



## ■国別配分



## ■通貨別配分



（注1）基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

（注2）上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2025年4月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

（注3）全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額＋ 累計分配金	TCWファンズ Ⅱ-TCW 新興国次世代 テクノロジー関連 株式ファンド	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円	%	%	百万円
19期(2022年11月25日)	5,886	0	8.1	5,886	99.0	0.0	970
20期(2022年12月26日)	5,323	0	△ 9.6	5,323	98.5	0.0	835
21期(2023年 1月25日)	5,808	0	9.1	5,808	98.4	0.0	845
22期(2023年 2月27日)	6,337	0	9.1	6,337	98.5	0.0	855
23期(2023年 3月27日)	6,258	0	△ 1.2	6,258	98.5	0.0	794
24期(2023年 4月25日)	6,127	0	△ 2.1	6,127	98.4	0.0	769
25期(2023年 5月25日)	6,597	0	7.7	6,597	98.8	0.0	788
26期(2023年 6月26日)	7,377	0	11.8	7,377	98.9	0.0	863
27期(2023年 7月25日)	7,328	0	△ 0.7	7,328	98.5	0.0	812
28期(2023年 8月25日)	7,401	0	1.0	7,401	98.8	0.0	796
29期(2023年 9月25日)	7,640	0	3.2	7,640	98.9	0.0	788
30期(2023年10月25日)	8,116	0	6.2	8,116	98.4	0.0	808
31期(2023年11月27日)	8,945	0	10.2	8,945	98.3	0.0	802
32期(2023年12月25日)	9,018	0	0.8	9,018	98.7	0.0	734
33期(2024年 1月25日)	9,506	0	5.4	9,506	98.5	0.0	748
34期(2024年 2月26日)	9,775	0	2.8	9,775	98.5	0.0	727
35期(2024年 3月25日)	9,610	0	△ 1.7	9,610	98.5	0.0	681
36期(2024年 4月25日)	9,523	0	△ 0.9	9,523	98.6	0.0	632
37期(2024年 5月27日)	10,719	0	12.6	10,719	96.6	0.0	668
38期(2024年 6月25日)	10,967	200	4.2	11,167	98.0	0.0	659
39期(2024年 7月25日)	10,250	0	△ 6.5	10,450	95.9	0.0	589
40期(2024年 8月26日)	10,316	0	0.6	10,516	96.6	0.0	587
41期(2024年 9月25日)	9,975	0	△ 3.3	10,175	98.5	0.0	556
42期(2024年10月25日)	10,725	200	9.5	11,125	98.6	0.0	569
43期(2024年11月25日)	10,420	100	△ 1.9	10,920	97.5	0.0	515
44期(2024年12月25日)	10,531	100	2.0	11,131	97.5	0.0	494
45期(2025年 1月27日)	10,664	100	2.2	11,364	97.6	0.0	498
46期(2025年 2月25日)	10,606	100	0.4	11,406	97.6	0.0	472
47期(2025年 3月25日)	10,146	0	△ 4.3	10,946	97.5	0.0	453
48期(2025年 4月25日)	8,765	0	△13.6	9,565	98.7	0.0	387

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注 2) 「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注 3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注 4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日		基準価額	騰落率	T CWファンズ Ⅱ－T CW 新興国次世代 テクノロジー関連 株式ファンド	債券 組入比率
第 43 期	(期首)	円	%	%	%
	2024年10月25日	10,725	－	98.6	0.0
	10月末	10,677	△ 0.4	98.5	0.0
	(期末)				
第 44 期	2024年11月25日	10,520	△ 1.9	97.5	0.0
	(期首)				
	2024年11月25日	10,420	－	97.5	0.0
	11月末	10,080	△ 3.3	98.4	0.0
第 45 期	(期末)				
	2024年12月25日	10,631	2.0	97.5	0.0
	(期首)				
	2024年12月25日	10,531	－	97.5	0.0
第 46 期	12月末	10,502	△ 0.3	98.5	0.0
	(期末)				
	2025年 1 月27日	10,764	2.2	97.6	0.0
	(期首)				
第 47 期	2025年 1 月27日	10,664	－	97.6	0.0
	1 月末	10,629	△ 0.3	98.5	0.0
	(期末)				
	2025年 2 月25日	10,706	0.4	97.6	0.0
第 48 期	(期首)				
	2025年 2 月25日	10,606	－	97.6	0.0
	2 月末	10,157	△ 4.2	98.5	0.0
	(期末)				
第 49 期	2025年 3 月25日	10,146	△ 4.3	97.5	0.0
	(期首)				
	2025年 3 月25日	10,146	－	97.5	0.0
	3 月末	9,789	△ 3.5	98.7	0.0
第 50 期	(期末)				
	2025年 4 月25日	8,765	△13.6	98.7	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

## 売買および取引の状況

2024年10月26日～2025年4月25日

## (1) 投資信託証券

	第43期～第48期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	3	37,960	13	150,990

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第43期～第48期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	－	－	－	－

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## 利害関係人との取引状況等

2024年10月26日～2025年4月25日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

## 組入有価証券明細表

2025年4月25日現在

## (1) 投資信託証券

ファンド名	第42期末	第48期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	48	38	382,170	98.7
合計	48	38	382,170	98.7

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

## (2) 親投資信託残高

種類	第42期末	第48期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	9	9	10

(注) 当作成期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,992,782千口です。

# ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）

## 投資信託財産の構成

2025年4月25日現在

項目	第48期末	
	評価額	比率
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	千円 382,170	% 98.6
ニッセイマネーマーケットマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	5,506	1.4
投資信託財産総額	387,687	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2024年11月25日)	(2024年12月25日)	(2025年1月27日)	(2025年2月25日)	(2025年3月25日)	(2025年4月25日)現在
項目	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
<b>(A)資産</b>	<b>526,111,628円</b>	<b>502,561,653円</b>	<b>517,320,258円</b>	<b>485,831,234円</b>	<b>453,875,993円</b>	<b>387,687,485円</b>
コール・ローン等	20,882,573	6,510,088	31,241,845	25,212,768	11,548,992	5,506,998
T CWファンズⅡ－T CW 新興国次世代テクノロジー 関連株式ファンド(評価額)	502,289,054	482,061,562	486,068,408	460,608,458	442,316,990	382,170,472
ニッセイマネーマーケット マザーファンド(評価額)	10,001	10,003	10,005	10,008	10,011	10,015
未 収 入 金	2,930,000	13,980,000	－	－	－	－
<b>(B)負債</b>	<b>11,054,105</b>	<b>8,381,691</b>	<b>19,290,795</b>	<b>13,765,245</b>	<b>445,261</b>	<b>441,383</b>
未 払 金	－	－	5,240,000	－	－	－
未 払 収 益 分 配 金	4,942,843	4,692,781	4,670,217	4,451,082	－	－
未 払 解 約 金	5,508,783	3,157,185	8,799,459	8,808,225	－	－
未 払 信 託 報 酬	597,404	527,250	576,231	501,683	441,521	437,673
そ の 他 未 払 費 用	5,075	4,475	4,888	4,255	3,740	3,710
<b>(C)純資産総額(A－B)</b>	<b>515,057,523</b>	<b>494,179,962</b>	<b>498,029,463</b>	<b>472,065,989</b>	<b>453,430,732</b>	<b>387,246,102</b>
元 本	494,284,382	469,278,184	467,021,703	445,108,293	446,890,898	441,819,465
次 期 繰 越 損 益 金	20,773,141	24,901,778	31,007,760	26,957,696	6,539,834	△ 54,573,363
<b>(D)受 益 権 総 口 数</b>	<b>494,284,382口</b>	<b>469,278,184口</b>	<b>467,021,703口</b>	<b>445,108,293口</b>	<b>446,890,898口</b>	<b>441,819,465口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	10,420円	10,531円	10,664円	10,606円	10,146円	8,765円

(注1) 当作成期首元本額 530,914,157円  
 当作成期中追加設定元本額 20,364,705円  
 当作成期中一部解約元本額 109,459,397円

(注2) 元本の欠損  
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は54,573,363円です。



## 損益の状況

	(第43期 2024年10月26日～2024年11月25日)	(第46期 2025年1月28日～2025年2月25日)				
	(第44期 2024年11月26日～2024年12月25日)	(第47期 2025年2月26日～2025年3月25日)				
	(第45期 2024年12月26日～2025年1月27日)	(第48期 2025年3月26日～2025年4月25日)				
項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(A)配 当 等 収 益	1,832円	1,686円	1,989円	3,293円	3,138円	2,663円
受 取 利 息	1,832	1,686	1,989	3,293	3,138	2,663
(B)有価証券売買損益	△ 9,527,784	10,402,373	11,394,424	2,429,085	△19,639,314	△60,600,261
売 買 益	254,287	10,984,581	11,576,902	2,714,944	141,564	383,528
売 買 損	△ 9,782,071	△ 582,208	△ 182,478	△ 285,859	△19,780,878	△60,983,789
(C)信 託 報 酬 等	△ 602,479	△ 531,725	△ 581,119	△ 505,938	△ 445,261	△ 441,383
(D)当期損益金(A + B + C)	△10,128,431	9,872,334	10,815,294	1,926,440	△20,081,437	△61,038,981
(E)前期繰越損益金	33,515,072	17,509,727	22,092,466	26,681,896	23,926,878	3,801,802
(分配準備積立金)	( 35,001,160)	( 28,536,038)	( 23,217,628)	( 26,681,896)	( 23,926,878)	( 23,655,352)
(繰越欠損金)	(△ 1,486,088)	(△11,026,311)	(△ 1,125,162)	( -)	( -)	(△19,853,550)
(F)追加信託差損益金*	2,329,343	2,212,498	2,770,217	2,800,442	2,694,393	2,663,816
(配当等相当額)	( 21,034,379)	( 19,971,870)	( 20,388,414)	( 19,662,425)	( 20,068,274)	( 19,840,536)
(売買損益相当額)	(△18,705,036)	(△17,759,372)	(△17,618,197)	(△16,861,983)	(△17,373,881)	(△17,176,720)
(G)合 計(D + E + F)	25,715,984	29,594,559	35,677,977	31,408,778	6,539,834	△54,573,363
(H)収 益 分 配 金	△ 4,942,843	△ 4,692,781	△ 4,670,217	△ 4,451,082	-	-
次期繰越損益金(G + H)	20,773,141	24,901,778	31,007,760	26,957,696	6,539,834	△54,573,363
追加信託差損益金	2,329,343	2,212,498	2,770,217	2,800,442	2,694,393	2,663,816
(配当等相当額)	( 21,034,379)	( 19,971,870)	( 20,388,414)	( 19,662,425)	( 20,068,274)	( 19,840,536)
(売買損益相当額)	(△18,705,036)	(△17,759,372)	(△17,618,197)	(△16,861,983)	(△17,373,881)	(△17,176,720)
分配準備積立金	30,058,317	23,844,837	28,237,543	24,157,254	23,926,878	23,655,352
繰越欠損金	△11,614,519	△ 1,155,557	-	-	△20,081,437	△80,892,531

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	1,580円	1,873円	2,585円	0円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円	9,688,259円	1,923,855円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	21,034,379円	19,971,870円	20,388,414円	19,662,425円	20,068,274円	19,840,536円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	35,001,160円	28,536,038円	23,217,628円	26,681,896円	23,926,878円	23,655,352円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	56,035,539円	48,509,488円	53,296,174円	48,270,761円	43,995,152円	43,495,888円
(f) 分配対象額 (1 万口当たり)	1,133.67円	1,033.70円	1,141.19円	1,084.47円	984.47円	984.47円
(g) 分配金	4,942,843円	4,692,781円	4,670,217円	4,451,082円	0円	0円
(h) 分配金 (1 万口当たり)	100円	100円	100円	100円	0円	0円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

# お知らせ

## ■運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献につながるものと捉えています。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供も進めていきます。

（2025年4月1日）

## ■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

（2025年4月1日）

# 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式														
信 託 期 間	2021年4月30日～2031年4月25日														
運 用 方 針	外国投資信託証券への投資を通じて、新興国のテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。														
主要運用対象	ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド（予想分配金提示型）	「TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」													
	TCWファンズⅡ－TCW新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド	新興国の株式													
	ニッセイマネーマーケットマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品													
運 用 方 法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。														
分 配 方 針	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。 分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益等の全額とします。														
	収益分配方針に基づき、原則として決算日の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払い済みの分配金累計額は加算しません。）に応じて、以下の金額の分配を行うことをめざします。														
	<table><tr><th>決算日の前営業日の基準価額</th><th>分配金額（1万口当たり、税引前）</th></tr><tr><td>11,000円未満</td><td>基準価額の水準等を勘案して決定</td></tr><tr><td>11,000円以上12,000円未満</td><td>200円</td></tr><tr><td>12,000円以上13,000円未満</td><td>300円</td></tr><tr><td>13,000円以上14,000円未満</td><td>400円</td></tr><tr><td>14,000円以上</td><td>500円</td></tr></table>			決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）	11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定	11,000円以上12,000円未満	200円	12,000円以上13,000円未満	300円	13,000円以上14,000円未満	400円	14,000円以上	500円
	決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）													
	11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定													
	11,000円以上12,000円未満	200円													
	12,000円以上13,000円未満	300円													
	13,000円以上14,000円未満	400円													
	14,000円以上	500円													
	・分配対象額が少額の場合、あるいは決算日の前営業日から決算日まで基準価額が急激に変動した場合等には、上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。また、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。														
・基準価額の値上がりにより、該当する分配金テーブルが分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える場合等には、テーブル通りの分配ができないことがあります。															
・基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。															
・分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。															
※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。															
※将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。															

以下は、「T C WファンズⅡ－T C W新興国次世代テクノロジー関連株式ファンド」（ケイマン籍外国投資信託証券）の2024年12月30日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。

同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書（2023年12月30日～2024年12月30日）

	(円)
<b>投資収益</b>	
配当収入	52,940,285
利息収入	3,396,455
外貨現金および外貨現金同等物からの収入	(8,658,907)
損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債の公正価値のその他の純変動	977,110,107
その他収益	2
<b>純利益（損失）合計</b>	<b>1,024,787,942</b>
<b>費用</b>	
受託者報酬および管理報酬	(13,431,782)
監査報酬	(3,617,082)
信託報酬	(8,571,811)
運用報酬	(24,842,996)
利息費用	(91,299)
外部専門家支払報酬	(2,177,262)
その他費用	(1,563,848)
<b>営業費用合計</b>	<b>(54,296,080)</b>
<b>営業利益（損失）合計</b>	<b>970,491,862</b>
<b>税引前営業利益（損失）</b>	<b>970,491,862</b>
源泉税	(64,667,320)
<b>包括損益合計</b>	<b>905,824,542</b>

## (2) 投資有価証券明細表（2024年12月30日現在）

## The TCW Funds II – TCW Emerging Markets Next Generation Technology Fund

Stock	Currency	No. of Shares	Market Value (JPY)	Weight(%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. Sponsored ADR	USD	9,035	286,388,631	9.1%
SK hynix Inc.	KRW	12,550	234,831,082	7.5%
MercadoLibre, Inc.	USD	797	217,066,396	6.9%
Accton Technology Corp.	TWD	57,600	216,167,616	6.9%
Wipro Limited Sponsored ADR	USD	384,328	215,207,231	6.9%
Tencent Holdings Ltd.	HKD	22,500	192,132,450	6.1%
Samsung Electronics Co., Ltd.	KRW	28,500	163,143,120	5.2%
Sea Limited Sponsored ADR Class A	USD	9,216	156,682,934	5.0%
Infosys Limited Sponsored ADR	USD	40,027	139,925,506	4.5%
E Ink Holdings Inc	TWD	96,707	126,349,146	4.0%
Naspers Limited Class N	ZAR	3,534	124,247,310	4.0%
MediaTek Inc	TWD	17,840	122,357,424	3.9%
PDD Holdings Inc. Sponsored ADR Class A	USD	7,813	116,652,857	3.7%
United Microelectronics Corp. Sponsored ADR	USD	107,104	110,290,537	3.5%
Multichoice Group Ltd	ZAR	112,834	103,216,030	3.3%
ASPEED Technology, Inc.	TWD	5,524	89,914,700	2.9%
Meituan Class B	HKD	28,400	88,439,418	2.8%
Alibaba Group Holding Limited Sponsored ADR	USD	6,480	86,233,788	2.8%
eMemory Technology, Inc.	TWD	5,385	85,831,515	2.7%
CD Projekt S.A.	PLN	10,836	80,160,697	2.6%
Unimicron Technology Corp.	TWD	89,892	63,172,951	2.0%
Alchip Technologies Ltd.	TWD	3,826	59,134,656	1.9%
Baidu, Inc. Class A	HKD	19,200	32,790,605	1.0%
Global Unichip Corp.	TWD	3,474	22,568,320	0.7%

# ニッセイマネーマーケット マザーファンド

## 運用報告書

第 27 期

(計算期間：2024年10月16日～2025年4月15日)

### 運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

### 主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

### 運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。  
・ 外貨建資産への投資は行いません。



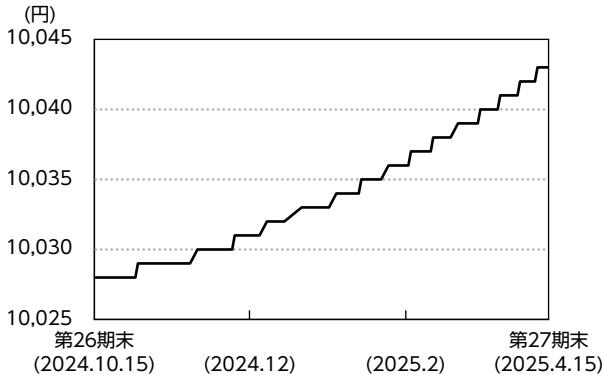
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2024年10月16日～2025年4月15日

### 基準価額等の推移



#### ■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

### ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

## お知らせ

#### ■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)



## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
23期 (2023年 4 月17日)	10,027	△0.0	89.9	706
24期 (2023年10月16日)	10,025	△0.0	82.1	720
25期 (2024年 4 月15日)	10,025	0.0	83.1	1,391
26期 (2024年10月15日)	10,028	0.0	92.2	1,375
27期 (2025年 4 月15日)	10,043	0.1	73.1	2,007

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年10月15日	10,028	—	92.2
10月末	10,028	0.0	64.8
11月末	10,030	0.0	72.4
12月末	10,032	0.0	63.2
2025年 1 月末	10,035	0.1	63.9
2 月末	10,038	0.1	70.1
3 月末	10,041	0.1	74.9
(期末)2025年 4 月15日	10,043	0.1	73.1

(注) 騰落率は期首比です。

## 1 万口当たりの費用明細

2024年10月16日～2025年4月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－％	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,034円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 売買および取引の状況

2024年10月16日～2025年4月15日

## 公社債

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	地方債証券	986,087	－
	特殊債券	132,159	(750,000)
			－
			(167,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子は含まれていません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2024年10月16日～2025年4月15日

## 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第752回 東京都公募公債	199,158	－	－
平成27年度第13回 京都府公募公債	178,963		
令和2年度第10回 北海道公募公債（5年）	174,336		
第74回 政保地方公共団体金融機構債券	132,159		
第148回 共同発行市場公募地方債	100,084		
令和2年度第3回 仙台市公募公債（5年）	89,443		
平成27年度第3回 千葉県公募公債	87,060		
平成27年度第1回 静岡市公募公債	86,953		
平成27年度第2回 兵庫県公募公債	70,087		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

## 組入有価証券明細表

2025年4月15日現在

## 国内（邦貨建）公社債

区分	額面金額	評価額	組入比率	当期末 うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,338,000 (1,338,000)	1,335,735 (1,335,735)	66.5 (66.5)	—	—	—	66.5 (66.5)
特殊債券 (除く金融債券)	132,000 ( 132,000)	132,060 ( 132,060)	6.6 ( 6.6)	—	—	—	6.6 ( 6.6)
合計	1,470,000 (1,470,000)	1,467,796 (1,467,796)	73.1 (73.1)	—	—	—	73.1 (73.1)

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ( )内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

## (国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第748回 東京都公募公債	0.4560	2025/ 9 /19	87,000	87,052
	第752回 東京都公募公債	0.1260	2025/12/19	200,000	199,343
	令和2年度第10回 北海道公募公債(5年)	0.0200	2025/ 9 /25	175,000	174,635
	平成27年度第13回 京都府公募公債	0.1100	2026/ 3 /17	180,000	179,026
	平成27年度第2回 兵庫県公募公債	0.5010	2025/ 5 /28	70,000	70,018
	平成27年度第3回 千葉県公募公債	0.5240	2025/ 6 /25	87,000	87,020
	第146回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 5 /23	175,000	175,070
	第147回 共同発行市場公募地方債	0.5480	2025/ 6 /25	87,000	87,052
	第148回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 7 /25	100,000	100,040
	平成27年度第1回 静岡市公募公債	0.4760	2025/11/25	87,000	86,971
	令和2年度第3回 仙台市公募公債(5年)	0.0100	2026/ 1 /28	90,000	89,504
	小計	—	—	—	1,335,735
特殊債券 (除く金融債券)	第74回 政保地方公共団体金融機構債券	0.5570	2025/ 7 /15	132,000	132,060
	小計	—	—	—	132,060
	合計	—	—	—	1,467,796

## 投資信託財産の構成

2025年4月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	1,467,796	73.0
コール・ローン等、その他	542,989	27.0
投資信託財産総額	2,010,786	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年4月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,010,786,094円
コール・ローン等	542,151,427
公社債(評価額)	1,467,796,793
未収利息	823,967
前払費用	13,907
(B)負債	3,320,717
未払解約金	3,320,717
(C)純資産総額(A-B)	2,007,465,377
元本	1,998,869,660
次期繰越損益金	8,595,717
(D)受益権総口数	1,998,869,660口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,043円

(注1) 期首元本額 1,371,321,507円  
 期中追加設定元本額 824,689,511円  
 期中一部解約元本額 197,141,358円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	10,000円
ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定)	49,895,238円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	9,994円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型)	9,984円
ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型)	9,984円
J P X日経400アクティブ・オープンミドル投資型	9,976円
J P X日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型)	9,976円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	9,974円
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型)	9,974円
ニッセイAⅠ関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	9,967円
ニッセイAⅠ関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	9,967円
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型)	9,968円
D Cニッセイターゲットデットファンド2025	1,948,615,369円
ニッセイ/コムジェスト新興国成長株ファンド(資産成長型)	9,969円
ニッセイ/コムジェスト新興国成長株ファンド(年2回決算型)	9,969円
ニッセイAⅠ関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,969円
ニッセイAⅠ関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,969円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり)	9,970円
ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし)	9,970円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想分配金提示型)	9,972円
ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型)	9,972円
ニッセイ/シュローダー・リターンCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・固定割当)	9,974円
固定割当・繰上償還型ニッセイ世界リターン株式ファンド2023-07(為替ヘッジあり)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型)	9,975円
ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型)	9,975円
ニッセイS&P500リカバリー戦略株式ファンド	9,973円
ニッセイ・インド中小型株式ファンド	9,969円
ニッセイ・インド株式ファンド<購入・換金手数料なし>	9,964円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	9,968円
ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	9,968円

## 損益の状況

当期(2024年10月16日~2025年4月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	3,449,092円
受取利息	3,449,092
(B)有価証券売買損益	△ 749,387
売買取損益	625,985
売買取損	△ 1,375,372
(C)当期損益金(A+B)	2,699,705
(D)前期繰越損益金	3,838,122
(E)追加信託差損益金	2,733,220
(F)解約差損益金	△ 675,330
(G)合計(C+D+E+F)	8,595,717
次期繰越損益金(G)	8,595,717

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。